

指定管理者総合評価シート

1 施設の概要

施設名	中浦ヒメサユリ森林公園	所在地	三条市中浦143番地
設置目的	豊かな自然環境を活用し、市民の健康増進と生活文化の向上を図り、ゆとりと潤いのある生活の実現に寄与する。		
規模	敷地面積 28.6ha 管理棟(食堂、売店)1棟 174.40㎡ バンガロー5棟 132.40㎡(26.48㎡×5棟) テントサイト35張 2,620㎡ ほか	設置年月日	平成6年6月6日

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	中浦ヒメサユリ森林公園管理組合	指定期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日まで			
指定管理業務の内容	公園の維持管理全般	指定管理料(千円)	R2 R3 R4	5,857 千円 6,322 千円 6,871 千円	R5 R6	6,656 千円 6,658 千円
導入効果	①収支の状況 管理組合を組織する集落ボランティアによる冬囲い、除草を行い、経費の縮減努力が伺える。 ②施設の利用状況 天候に左右される部分が多いが、キャンプ場の利用者が多く、リピーターを中心に利用状況は概ね良好である。 ③サービス向上への取組 目標設定等は行っていないが、常に利用者の立場に立った対応を心がけている。 ④住民との協働、地域の活性化及び団体の自立化 当組合は中浦地域の住民で組織されており、地域一体となって本施設の管理運営に取り組んでおり、地域住民の生きがいや地域の活性化の要因となっている。					

3 総合評価(総括)

管理運営状況評価		最高配点	55 点中	35 点	配点評価	B
評価	中浦ヒメサユリ森林公園管理組合は、本施設設置にあたり組織された団体であり、管理委託時代から引き続き、積極的に管理運営に努めている。 天候に左右される部分が多いが、リピーターを中心に利用状況は概ね良好である。直近2年間は赤字となっているが、今後も施設を活用したイベントを行うなど、引き続き経営努力を続けてほしい。					
今後の方針	管理運営方法の見直し					
	今後の管理形態	指定管理者制度				
	理 由	①事業の実施内容 市提示の仕様書に則った運営が十分行われている。また、常に利用者の視点に立った取組を心がけることにより、サービスの向上が図られている。また、施設を活用したイベントの増加も図られている。 ②地域の活性化 当組合は中浦地域の住民で組織されており、地域一体となって本施設の管理運営に取り組んでおり、地域住民の生きがいや地域の活性化の要因となっている。 上記①及び②の理由から、指定管理者制度を継続することで、安定した経営・サービスが図られると判断される。				
	指定管理者制度を更新する場合					
	選定方法	非公募				
	非公募の場合、その理由	当公園は、施設開園当時から市の委託を受け、平成18年度からは指定管理者として業務を実施している。経営自体も安定しており、指定期間の配点評価はいずれもB以上であることから、引き続き非公募で「中浦ヒメサユリ森林公園管理組合」に管理運営を行わせることが適当である。				